

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	安全でおいしい水の安定供給	コード	作成者	役職	水道課長
		04-05-14	梶藤 勲	氏名	梶藤 勲
				電話	0869-66-9792
				このシート作成に要した時間	10.0 時間

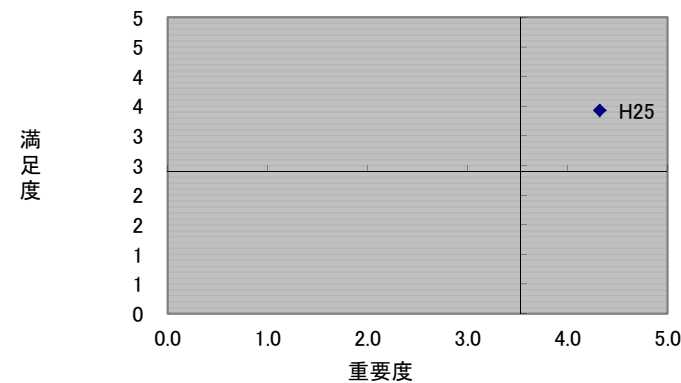
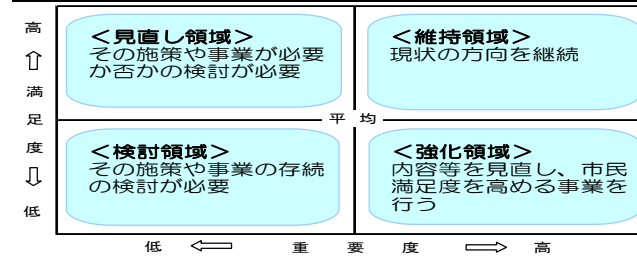
この施策の アピール ポイント	豊富な水源から 清浄でおいしい水を 安定してお届けしています
-----------------------	--------------------------------

この施策の 平成25年度の 施政方針	<p>【上水道及び簡易水道について】</p> <p>上水道については、水量に恵まれ、水質も安定しておりますが、水需要は逡減状況であり、効率的な経営に努めてまいります。また、施設の更新整備に絡耐震化を進めてまいります。さらに、簡易水道等についても、経営統合や施設の効率的な維持管理体制を検討してまいります。</p>
--------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

① 政策の体系	基本構想 (大項目)	04 土台となる政策「安全・安心」
	基本計画 (中項目)	05 安全に暮らせるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	水道水は、市民の日常生活、地域の産業経済活動において欠くことのできないものです。安全で安定した水供給のため、厳格な水質管理と施設の計画的な整備更新により、広範囲な水道網の適切な維持管理の上で、生活環境の改善と公衆衛生の向上を図る。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	給水区域内の人口減少、利用者の節水意識の浸透などにより、水需要は減少しており、それに伴い給水収益も減少しております。現在、水の安定供給継続のため、長期的な視野に基づく整備計画により、老朽施設の更新、施設の耐震化等の施設全体の整備を進めています。健全な事業運営を行うために徹底した施設整備コストの縮減を図り、経営の効率化に努めなければなりません。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 施設の計画的な整備 (経営状況に見合った整備計画の再検討) 簡易水道の統合、飲料水供給施設・簡易給水施設の見直し 震災・災害に対する施設整備と非常時給水体制の整備 環境対策と水の安定供給 水質管理の徹底 水資源の安定確保 水需要の拡大策と安定供給 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H25
重要度	4.32
満足度	3.43



調査結果に対するコメント、市民の反応等	重要度、満足度共に平均値以上で、維持領域にあります。引き続き「水道は重要なライフラインである」との認識の基に、計画的な施設の更新整備を行い、きれいで安全な水道水を安定供給できるように努めます。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標 (基本目標・基本施策・施策意図から設定)

成果指標	施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
			H23	H24	H25			H26	H28
年間有収率	目標	%	92.0	92.0	92.0	年間の料金徴収の対象となった量(有収水量)の配水量に対する割合 (%) 【有収水量÷配水量】×100】	H26	92.0	
	実績	%	87.9	86.4	84.2		H28	92.0	
	達成率	%	95.5	93.9	91.5		H34	95.0	
	ベンチマーク		83.4	83.48			水道事業経営指標 (類似団体平均)	—	—
配水池の耐震化率	目標	%	50.0	50.0	50.0	耐震化した配水池容量の全配水池容量に対する割合 (%) 100%であることが望ましい 【(耐震化した配水池容量÷全配水池容量)×100】	H26	50	
	実績	%	34.6	34.6	34.6		H28	50	
	達成率	%	69.1	69.1	69.1		H34	60	
	ベンチマーク		41.30	44.50			全国平均 (厚生労働省調査)	—	—
基幹管路の耐震化率	目標	%	25.0	25.0	25.0	基幹管路延長に対する耐震性を有すると認められる管路延長の割合 (%) 【(耐震性を有する管路延長÷基幹管路延長)×100】	H26	25.0	
	実績	%	21.53	24.12	24.50		H28	25.0	
	達成率	%	86.1	96.5	98.0		H34	50.0	
	ベンチマーク		32.60	33.50			全国平均 (厚生労働省調査)	—	—
料金納付の口座振替利用率	目標	%	89.0	89.0	89.0	料金納付者に占める料金納付の際の口座振替利用者の割合 (%) 【口座振替の利用者÷料金納付者×100】	H26	89.0	
	実績	%	89.4	88.7	89.0		H28	89.0	
	達成率	%	100.4	99.7	100.0		H34	90	
	ベンチマーク		—	—			—	—	

⑦ 目標達成に必要な新規事業 (裏面 施策構成事務事業以外の事業) 及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
まち営業課	企業誘致事業・企業立地促進事業	企業誘致により、水需要の増大が図れる。誘致を見込んだ更新工事の実施などが効率的に行える。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断	理由 (なぜ、そのランクと評価したのか)
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3		年間有収率の向上は、管路の計画的な更新、耐震化などを行うことにより図られ、動力費等が低減されるので、効率的な運営につなげられる。
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	4		水道はライフラインとして欠くことの出来ないものである。水質管理、施設の計画・更新や維持管理など事業構成として適当である。
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3		無効水量は、給水量の増減に関係なく生じるため、給水量が減少している中で、管路の更新、漏水修理を行っても有収率の増加になかなか結びついていない。給水水量の減少傾向を企業誘致等の需要の開拓で少しでも緩やかにし、有収率の増加を図る必要がある。
進行年度 (H26年度) の取組内容 (課題解決状況)			重要幹線の配水管の耐震化を進めていく。維持管理が困難な海底送水管を、橋梁懸架し、無効水量の減少に努める。浄水場の維持管理・安全衛生管理については、引き続き効率的な事業運営に努める必要がある。今年度は、坂根浄水場の認可変更を行い、平成27年度からクリプトスポリジウム対策のための施設の計画を行っていく。
翌年度 (H27年度) の取組目標			重要幹線の配水管の耐震化を進めていく。浄水場のクリプトスポリジウム対策のための基本計画を立てる。
二次評価者コメント			水道水の安定供給のための更新事業は、今後の水需要を十分に考慮し適正規模の施設整備が行なわれるよう健全経営を目指して努力されたい。又、更なる経営の効率化やコストの縮減を図っていただきたい。
役職 氏名	まちづくり部長 高橋昌弘		基本施策への 貢献度 4 やや高い

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等 (単位：千円, 人)										施策への 貢献度	
			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
01	水源管理事業	水源施設維持管理事業	単市	54,199	18,917	1.89	58,168	14,765	1.51	61,707	16,128	1.71	73,294	☆☆☆
		水源保護審議会運営業務	内部管理	0	0	0.00	0	0	0.00	0			390	☆☆
		岡山県広域水道企業団運営経費等負担金	内部管理	10,061			9,833			586			586	☆☆☆
		吉井川坂根堰管理負担金	内部管理	3,270			3,806			3,815			3,697	☆☆
		吉井川坂根堰利水者協議会会費	内部管理	766			667			289			20	☆☆
		吉井川下流水利用連絡協議会会費	内部管理	0						0			0	☆☆
		八塔寺川ダム管理費等負担金	内部管理	20			20			8,763			9,633	☆☆
02	上水道管理運営事業	水道施設維持管理運営事業	単市	428,074	47,695	5.92	363,108	58,005	6.82	120,091	31,926	3.97	172,367	☆☆☆☆☆
		水道施設建設事業	単市	124,169	19,624	2.65	298,221	18,618	2.68	13,039	14,138	1.99	84	☆☆☆☆
		水道施設改良事業	単市	0	0	0.00	0	106	0.01	360,889	14,554	1.90	594,186	☆☆☆☆
		水道事業審議会運営事務	内部管理	0	101	0.01	0	0	0.00	0	0	0.00	195	☆☆
		水道事業計画事業	内部管理	135,184	1,626	0.16	0	636	0.06	0	106	0.01	0	☆☆
		企業債管理事業	内部管理	155	0	0.00	157	0	0.00	0	410	0.04	0	☆☆
		日本水道協会会費	内部管理	62	0	0.00	63	0	0.00	157	0	0.00	157	☆☆
		日本水道協会中国四国地方支部会費	内部管理	26	0	0.00	25	0	0.00	63	0	0.00	63	☆☆
	日本水道協会岡山県支部会費	内部管理						25	0	0.00	26	☆☆		
03	水質管理事業	水質管理事業	単市	6,364	3,640	0.36	6,282	3,093	0.31	6,731	1,686	0.18	7,462	☆☆☆☆
04	水道料金賦課徴収事業	水道料金賦課徴収事業	単市	32,049	35,359	4.39	29,030	31,495	4.07	29,759	30,327	3.61	36,820	☆☆☆☆
05	簡易水道事業管理運営事業	簡易水道事業管理運営事業	単市	26,781	3,564	0.38	23,163	3,012	0.33	22,707	2,136	0.24	58,837	☆☆☆☆
06	飲料水供給施設管理運営事業	飲料水供給施設管理運営事業	単市	8,592	3,006	0.31	11,173	2,134	0.22	11,173	1,631	0.19	11,936	☆☆☆☆
07	簡易給水施設管理運営事業	簡易給水施設管理運営事業	単市	5,316	1,728	0.18	8,024	2,496	0.26	4,635	1,767	0.21	5,459	☆☆☆☆
この施策に費やした資源 (単位：千円, 人)			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度								
			835,088	135,260	16.25	811,740	134,360	16.27	644,429	114,809	14.05	975,212		